

# 2018年度事業計画書

2018年4月1日～2019年3月31日

特定非営利活動法人 こども∞感ばにー

## 1 事業実施の方針

おおむね、仮設住宅から復興公営住宅への移転が終わり、市内の仮設住宅も今年度でごく一部を除いて閉鎖を迎える年である。当会でも大森仮設団地へのあそびの出前事業の終了や、渡波地区に新たに移転してきた住民とのコミュニティづくりなど、活動にも変化が生まれていく。

昨年より、石巻市内にプレーパーク（子どもの居場所）を増やすための任意団体立ち上げ（共同代表）、地域で子どもの成長を見守ることを目的とした地域連携事業立ち上げ（鹿妻地区）など、他団体または地域住民と協働で、石巻市の施策に関わる事業が誕生しており、「点」から「面」での活動が必要な時期になったと考えている。

一方、2020年度に復興予算終息に向けた、当会の組織基盤強化と資金調達方法を考えていかなければならない時期でもある。行政からの委託や寄付者拡大、認定NPO法人化（検討中）など課題は多く、スタッフが意識を揃え、今後の運営方針について行動を起こしていく年である。

### ①すべての子どものための居場所（あそび場）に関する事業

◆黄金浜ちびっこあそび場：毎週土・日曜日 10時～16時、第2・4金曜日 15：00～17：00

※中高生のあそび場は休止

石巻市の常設プレーパークモデルとして運営を行う。

- ・特に力を入れる活動：住民プレイヤーの育成事業
- ・環境整備：プレハブの屋根補修工事、自転車発電機小屋づくり
- ・地域運営：地域住民の会「わらすこ会」体制たてなおし。定例会議 毎月第三火曜日

### ◆あそびの出前

○鹿妻あそび場：毎週水曜日 15時～17時、※今年度より週末プレーパークは終了

- ・プレーパークの認知度を高め、地域住民も巻き込んで開催する
- ・公園内に物置設置（都市計画課）

○大森仮設第3団地：月2回（第2・4土曜日）10時～15時 ※8月で終了

### ○イベント・受託事業

- ・移動児童館（子どもセンターらいつ）：未定
- ・渡波小学校、鹿妻小学校：未定

◆フリースクール「ぼはっく」：毎週月・木曜日 10時～15時

- ・登録者数5名、地域ボランティア3名
- ・2019年度からの児童生徒の受け入れ体制の見直し
- ・児童相談所、SSWとの連携

## ②子育てサポート事業

### ◆未就学児あそび場：毎週火・木・金曜日 10時～14時

- ・プレーパークの認知度を高め、利用者を増やす
- ・利用者は当事者となるよう働きかける。
- ・子どもの遊びを深める（二人体制）

### ◆子育て相談 随時受け入れ

- ・相談事業（専用電話あり）の積極的な受け入れ

### ◆子育て講座・ワークショップ（WS）月1～2回開催

- ・講座：「外遊びの大切さ」、楽々コミュニケーション
- ・WS：食育、ものづくりなど

## ③すべての大人のための居場所に関する事業

## ④自然体験プログラム事業

- ・Ecoキャンプ“自然とともに”：夏休み 開催地未定
- ・ぼはっく合宿：9月、3月 開催地未定

## ⑤社会体験プログラム事業

- ・子ども商人：鹿妻地区祭り、渡波祭り

## ⑥前各号に掲げる活動の推進を図るための啓発・人材育成事業

### ◆啓発事業

- ・「楽々コミュニケーション（前CSP）」講習（教員、子育て支援団体向け）
- ・外遊びの大切さ講習（石巻市子育て支援課より受託）3回
- ・活動報告会（関東、関西）4回
- ・5周年活動報告会（石巻市内）10月以降
- ・「石巻のプレーパークと子どもの遊びを考える会」による、子どもの居場所づくり活動
- ・「石巻の子どもより良い成長を願う会」による事例検討会（毎月1回）

### ◆人材育成

#### ○スタッフ研修

- ・事業の向上を図るため当会スタッフの各種研修
  - 関東地区のプレーパーク研修（1名派遣）
  - プレイワーク研修（市内のプレイワーカー対象）
  - 子ども支援、プレイワーカーに関する研修

#### ○外部向け

- ・学生や子ども支援に関わる人への講座「外遊びの重要性」
- ・住民プレイワーカー研修（2回）

### ◆情報発信

- ・会報誌「だん子むし」年4回発行
- ・5周年冊子「こどもみらいず」6月発行 3000部
- ・ポスター制作、掲示（100枚）
- ・こどばにー映像制作「地域住民向け」「寄付者・行政向け」2本
- ・情報発信の強化及び資金調達（Facebook、HP、ブログ）
- ・「鹿妻新聞」毎月発行
- ・黄金浜月間スケジュール 毎月発行

- ・各種ワークショップチラシ年6回程度

⑦その他、本会の目的を達成するために必要な事業

- ・地域連携しくみづくり（鹿妻、渡波、万石浦、湊地区）
- ・NPO法人こどもにやさしいまちづくり（理事）
- ・こどもセンターらいつ 運営協議委員
- ・渡波小学校評議員 会議年3回
- ・2019年度：子どもの社会的擁護のための「見立て」講座（講師：高橋和巳氏、野口洋一氏）

⑧事務局業務

- ・資金調達プロジェクト（寄付、賛助会員の呼びかけと管理）
- ・助成金申請・報告（宮城地域復興助成金700万円、タケダいのち500万円）

## 2 事業の実施に関する事項

事業名	事業内容	実施予定日	実施予定場所	従事者の予定人数	受益対象者の範囲及び予定人数	事業費の予算額（円）
①すべての子どものための居場所（あそび場）に関する事業	・常設プレーパーク黄金浜あそび場 ・あそびの出前 ○鹿妻プレーパーク ○大森仮設団地 ○イベント・受託事業 ・フリースクール“ぼはっく”	毎週土・日曜日  毎週水曜日 毎月2回土曜日 未定 毎週月・木曜日	石巻市内	2人  2人 1人 1~2人 2人	幼児～高校生延4,000人 地域住民1500人	13,741,000
②子育てサポート事業	・未就学児あそび場運営事業 ・子育て相談 ・子育てワークショップ	毎週月/水/金曜日 随時 6回	石巻市内	2人 2人 1人	乳幼児～大人延2,500人	5,916,000
③すべての大人のための居場所に関する事業						0
④自然体験プログラム事業	・Ecoキャンプ“自然とともに” ・フリースクール合宿	8月 9月、3月	長野 未定	3人 2人	小4～高生15人 小～高生延10人	540,000
⑤社会体験プログラム事業	・こども商人露店企画・運営事業	9月	石巻市内	2人	小・中学生5人	0
⑥前各号に掲げる活動の推進を図るための啓発および情報発信・人材育成事業	・「楽々コミュニケーション（前CSP）」講習 ・外遊びの大切さ講習3回 ・活動報告会 ・5周年活動報告会 ・「石巻のプレーパークと子どもの遊びを考える会」による活動 ・「石巻の子どものより良い成長を願う会」による事例検討会 ・住民・現職プレイワーク研修 ・資金調達	2回  3回 4回 10月 12回～15回  毎月1回  随時	石巻市内	1人  1人 2人 4人 2人  2人  4人	大人延30人  大人30人 100人 50人 延200人  延50人	3,395,000
⑦その他、本会の目的を達成するために必要な事業	・地域連携しくみづくり ・NPO法人こどもまち ・こどもセンター運営協議委員 ・渡波小学校評議員会議年3回	4/1～3/31 年4回 年4回 3回	石巻市内及びその他の地区	2人 1人 1人 1人		240,000

### 3 事業実施体制

#### (1) 会議に関する事項

理事会の開催（年4回他必要に応じて開催）

#### (2) 運営体制

運営に関わるスタッフは以下の通り。

代表：田中雅子

常勤スタッフ：榊谷和子(事務局長)

大森恵利子(プレイワーカー、相談員)、千葉拓己 (プレイワーカー)

アルバイト：阿部良子(事務)、菅野樹璃(フリースクール)

#### (3) 会員

##### 【2018年度目標】

①正会員 13名(+0名)

②賛助会員 60名(+30名)

③子ども会員 0名

#### (4) ボランティア（県内の高校生・大学生を中心に受け入れ）：5名

#### (5) 地域社会や他団体との連携について

石巻市福祉部子育て支援課、石巻市都市計画課、宮城県東部児童相談所、虐待防止センター、石巻市社会福祉協議会、石巻市立渡波小学校、石巻市鹿妻小学校、石巻市渡波中学校、公益社団法人みらいサポート石巻、NPO法人ベビースマイル石巻、NPO法人TEDIC、NPO法人こどもにやさしいまちづくりなど連携団体は多数

以上